

# エコ新田「みらい」

発行元・ URL : <http://www7a.biglobe.ne.jp/~NITTA-MIRAI/>

## おおたNPO・ボランティアフェスティバル開催

期 日 平成24年1月15日(日)  
 開催場所 イオンモール太田2F イオンホール  
 時 間 13時30分～16時

太田市内でNPO法人として活動をしている団体が、活動内容をみなさんに知って戴くため、一同に会して成果を披露するフェスティバルが、開催されました。

NPO法人「新田環境みらいの会」も、今回参加団体10グループの一つとして参加致しました。

展示内容については、湧水関係で作成した、DVDの紹介と、違法看板の景観巡回等の活動を紹介しました。

会場では、地域で活動をしている、各種演奏会やコーラスグループの披露がされておりました。プログラムの最後に登場した、「上州ろう太鼓・心響」グループの迫力は素晴らしいものがあり、アンコールで盛り上がりおりました。約、4時間という短い展示会でしたが、沢山の皆さんの来場もあり、NPO法人グループ活動を理解して頂けたことと思いました。



主催者代表市民生活・坂本部長挨拶



NPO法人「新田環境みらいの会」展示会場



迫力の演奏を披露した「上州ろう太鼓・心響」



めりえコーナで頑張った、こどもたち

## 第2回・景観ボランティア活動 綿打地区実施

太田市景観ボランティアに団体に登録して、第1回木崎地区巡回が続いて、第2回目として綿打地区の違法看板や掲示物を対象に、平成24年1月29日（土）10時より、約2時間をかけて巡回致しました。

実施前の予想では、殆ど問題は無いだろうと考えていましたが、やはり有りました。金融関係の看板や表示物が、公共物に違法掲示されておりました。今回見つけた4件については太田市景観ボランティア制度実施要領の規定に従って太田市に報告致しました。

みなさんの、ご近所は大丈夫ですか？



電柱に取り付けた掲示物



公共物に取り付けた金融看板

## 2月18日（土）土曜スクール

今年度最後の生品小学校の土曜スクールを新田勤労会館で行いました。

当日は11名の生徒が参加し、最初にぬり絵で練習し仕上げに好評のマイバックに絵を描きました。

自分で絵を描いた世界に一つのマイバックを買い物で使いレジ袋等のゴミが減ることが期待出来ます。



ぬりえで絵の練習中



マイバックにお絵かき

### 平成24年度土曜スクール開催内容

開催日	開催場所	参加人数	開催内容
5月14日	生品行政センター	13名	環境すごろく。ほか
9月10日	史跡金山城址	11名	金山ガイダンスセンター、
10月29日	太田市こどもの国	7名	自然観察会
11月19日	生品行政センター	8名	スライド研修から、湧水地見学（一の字池ほか）
2月18日	生品行政センター	11名	マイバックづくり。ぬりえ大会



# 綿打ふれあいまつり

開催場所 綿打行政センター

開催日時 2月11日(土) 12日(日) 9時～16時

第三回目を迎えた、「綿打ふれあいまつり」今年も「NPO法人新田環境みらいの会」は参加しました。

今年のテーマは「よみがえった湧水地」で地域みなさんに提案致しました。

昔から湧水地を有する新田綿打地区には、国指定の史跡矢太神沼をはじめ沢山の湧水地が確認され、地域みなさんの憩いの場所と成っています。しかし、現在湧水が確認されながら手入れが届かず荒れてしまった湧水地もあるようです。今回は、

- (1) 新田地区に散在する湧水地を当会ではDVDにまとめ映像を通してみなさんに紹介いたしました。
- (2) 保全された湧水地「清水」や裏沼の保全前→保全後の状況等の紹介。
- (3) まだまだ名前は確認されながら確認を待っている湧水地調査と発掘。
- (4) 主な湧水地、水質検査、湧水量と水温の調査結果等紹介。

来場者のみなさんの中でも、地域に生活しながら場所を確認されていない人もいたようです。多くの地域区長さんも来場され現実を確認していたようです。

●展示会場では今年も子供さんを対象に「世界に一つだけのマイバックづくり」を行っていただきました。

無地のバックに自由に好きな絵をクレヨン(人体に害のない)で描いて頂きオモチカエリ!!

\*ちなみにお子さんが描いた絵は、花柄、アンパンマン、オオタンが多かったようです。

●年を取ったお子さんには、ゴミ入れボックスのオリガミに挑戦して頂きました。折型行程が簡単のわりに手順を一つ間違えると完成出来ない代物。一人で何回も何回も挑戦した人もいたようです!!



展示説明・お絵かきで会員も大忙し



地元有志への説明にも熱が入りました



マイバック創りも親子で競争!!



大盛況でみなさん、おつかれ様でした

## あいおいニッセイ同和損害保険株式会社様より『Web約款』 運動の寄付金を頂く『たすけ愛・ささえ愛の集い』参加

**主催者** あいおいニッセイ同和損害保険株式会社・群馬支店  
**開催日時** 2月24日（金） 午後4時～7時30分  
**開催場所** ティア・フィオーレ・マリエール高崎

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社北関東AD倶楽部は3つの柱（情報提供、企業交流、地域貢献）で地域に貢献する活動を行っています。活動の一つ地域貢献に「Web約款」を取り扱う支社の地域で環境保全活動を行うNPO団体に、「Web約款」契約を選択した件数に応じた金額の寄付を行っています。

NPO法人「新田環境みらいの会」では日頃行っている湧水地や水路の保全活動、景観を保全するための清掃活動やパトロール、市民への環境講座等の活動が評価され、群馬県の三団体の一つとして、認定して頂いています。

第一部では主催者挨拶の後、「群馬AD倶楽部」活動報告と今後の展開の説明があり、贈呈式で西村理事長他二団体が皆様の前で寄付金を戴きました。

講演会では講師。群馬県立歴史博物館・学芸員の手島 仁氏による「知られざる群馬県史・西埼玉地震と群馬の災害」のテーマでお話がありました。地震の少ないイメージ群馬にも昭和6年・関東大震災規模の震災のあったことの実と裏付けを紹介いただきました。改めて震災に対する心構えの必要性を再認識いたしました。

第二部では、異業種交流会、懇親会が開催されアトラクションでは、みなさん抽選会で盛り上がっておりました。



会社代表北関東本部長 寺内 一朗理事 挨拶



寄付金を贈呈される西村理事長



タイムリーな話題で講演を頂いた、手島 仁 講師



あいおいマスコット（タッフィー君）と参加者



## 第 5 回ぐんま NPO フェスティバルに参加

3月11日前橋市の群馬会館で開催された第5回ぐんま NPO フェスティバルに「NPO法人新田環境みらいの会」も参加しました。

パネル展示では、昨年の震災による被災地への支援活動を紹介した、現地での炊き出しの様子や、支援物品を届ける様子の写真展示や県内各地で活動しているNPOも活動内容の紹介をしていました。

『NPO法人新田環境みらいの会』では湧水地紹介のDVD放映や湧水マップ、景観保全活動を紹介し多くの方に関心を持って頂きました。また災害支援に行った人から「水が無く困っていたが湧き水があり食器や体を洗ったりするに非常に助かった」とのお話もありました。

講演会では、前半が「新しい公共とNPOをめぐる動き」というテーマで群馬県NPO・ボランティア推進課課長の三田功さんが、後半は「生きながら生まれ変わる」というテーマで歌手の米良美一さんが講演をされました。

新田湧水群も災害時の水の確保に役立つので災害対策からも活動を強化する必要があると感じました。



新田環境みらいの会の展示



米良美一さんの講演

「NPO法人新田環境みらいの会」の活動が「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に登録

この度、当会の活動がイオン太田店様で毎月11日の「イオン・デー」で実施されている「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に「登録団体」として認定されました。3月26日に開催された贈呈式に神岡副理事長が出席し新規登録団体として紹介されました。

『幸せの黄色いレシートキャンペーン』とは、「イオン・デー」に買い物をされたお客さまがレジ精算時に受け取った黄色いレシートを、投函ボックスにある対象団体のポストに入れ、レシート合計金額の1%に相当する物品をイオンから対象団体に寄贈されるというイオンの社会貢献活動の一環です。

毎月11日にイオン太田店で買物されることがありましたら、投函ボックスの『NPO法人新田環境みらいの会』のポストに黄色いレシートを投函していただけますようご協力をお願いいたします。



# 緑のカーテン説明会 In 桐生 NPO法人新田環境みらいの会・事例発表実施

日 時 平成24年3月19日（月） 14時～15時

開催場所 桐生市民文化会館 第一会議室

群馬県東部県民局地球温暖化対策地域協議会主催による、「緑のカーテン」説明会が開催されました。昨年の3.11 東日本の大きな災害で復興への真ただ中です。原発問題で揺れる日本のエネルギー問題は深刻です。昨年に引き続き節電への取り組みは国民一人一人の大きな課題と成ります。東部県民局では、地球温暖化防止の対策として、「緑のカーテンづくり」を県民、事業者、各行政、団体に呼びかける取り組みをしております。本日も100名を超える参加者を得て、ゴーヤの種子付きガイドブック「緑のカーテン」を提供して講習会が開催されました。昨年の講習会に参加して実践した内容について、NPO法人「新田環境みらいの会」が選定され、西村理事長が会の活動と「緑のカーテンづくり」を会場で紹介いたしました。頂いた種子からカーテンに成るまでの、成功、苦勞、失敗までの過程を参加者みなさんにお話いただきました。また、実践した神岡、椎名両会員の実践談と参加できなかった会員のテーブル紹介を致しました。参加されたみなさんが今年「緑のカーテンづくり」を実践すると今年の夏は、群馬東部方面にはきっと涼しい風が吹く事でしょう。みなさん戴いた「緑のカーテンガイドブック」を参考にして挑戦してみてください。



東部環境事務所 小笠原 祐二 所長 挨拶



「緑のカーテン」事例発表 西村理事長



「緑のカーテン」普及促進講演 亀井講師



楽しく聴講する100名を超す参加者

会報「エコ新田みらい」の原稿、ご意見は西村理事長及び、広報担当まで連絡宜しくお願い致します。  
広報担当 連絡先 椎名 美雄 「E-mail: [shiina\\_y@cameo.plala.or.jp](mailto:shiina_y@cameo.plala.or.jp)」